



常澄中学校だより

「常に澄む」

令和3年5月28日

No. 2

「常に正しかれ」「常に豊かなれ」「常に気高かれ」

あっという間の2か月が過ぎました。本来であれば、各学年それぞれが宿泊を伴う行事を実施し、仲間同士の理解を深め合ったり、さまざまな経験から社会性を高めたりするなど、生徒の生き生きとした姿が見られるはずだった5月の月末でした。残念ながら、新型コロナウイルス感染症の流行への対応のため、全ての学年で延期をすることになりました。生徒のみなさんはもちろん、保護者のみなさまにも、多くのご心配をおかけし、ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。各学年とも、次の対応に向けて動き出しておりますので、後日の連絡をお待ちください。



それでも子どもたちは、毎日を真摯に生活しています。昨日も、頭を切り換え真剣な表情で全国学力学習状況調査に取り組む3年生、中央青年の家をピカピカにする予定だった無言清掃で校舎を磨いてくれている1年生、ラフティングの代わりにクラス対抗大縄で仲間との絆を深めている2年生などの姿が見られました。それぞれが学校生活を充実させ、着実に成長している様子を見ると、とても嬉しくたくましく思います。

市総合体育大会まで、あと2週間余りとなりました。感染症予防への対応に十分配慮しながら、生徒にとって大切な時間の1つである「総体」を学校全体で支援していきたいと考えています。ご家庭でのご理解とご協力をお願いいたします。

生徒総会が実施されました（5月25日）

5月25日（火）、生徒総会が行われました。今年度も、感染症予防への配慮から、体育館に集まるのではなく、放送によって行われました。特に、入学したばかりの1年生にとっては、生徒会という組織やその機会について理解を深める場となりました。また、2・3年生にとっては、生徒会活動が自分たちの生活をよりよくするための自治的な活動であることを、改めて認識する機会になったと思います。

下に、生徒会長Y. Oさん（3年）のあいさつをご紹介します。

みなさん、こんにちは。生徒会役員のY. Oです。

今年の生徒総会も、放送での実施になりますが、生徒総会本来の目的は変わりません。一人一人の積極性を高め、理解を深める。よりよい生徒集団づくりのため、委員会に入っている人もそうでない人も、そのために自分は何ができるのか、何に協力ができるのかを考えながら聞き、この生徒総会に参加してください。

子どもたちが生きていくこれからの社会は、自ら課題を発見し、その解決のために調べて考え、協働しながら解決していく姿勢や力が不可欠になってきます。生徒会活動が、そのような姿勢や力を身に付ける1つの契機となることを願っています。